

「人権の花」育成記録



周南市立櫛浜小学校

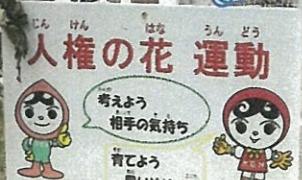


緑化委員会の児童が土作りをした花壇に、6年生がマリーゴールドやサルビアなどの苗を植えました。夏休みは、愛校当番の児童が厳しい暑さの中、水やりや草引きなどの世話をしました。



9月になり、台風による塩害のため、サルビアの花が枯れてしまったのが残念ですが、マリーゴールドはきれいな花を咲かせ、学校を明るくしています。

花壇は、登下校や休み時間など1日に何度も通るところにあり、頻繁に見ることができます。



苗を植え、花が咲くまでの世話を通して、心を込めて花を育てる楽しさや大変さを学ぶことができました。